

政策評価調書(30年度実績)

政策名	多様な県民活動の推進	政策コード	I-8	関係部局名	生活環境部、土木建築部
-----	------------	-------	-----	-------	-------------

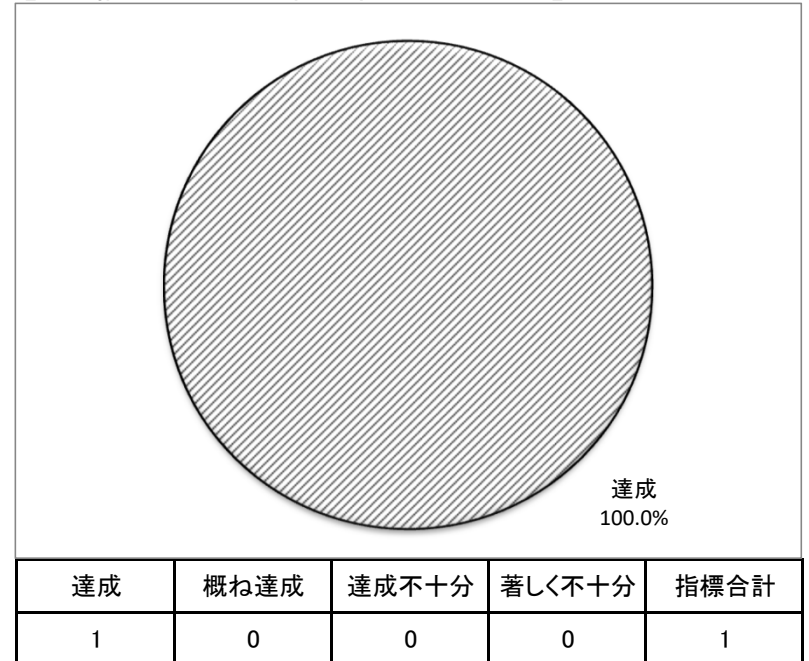
【Ⅰ. 政策の概要】

NPO・ボランティアの育成・活動支援を行うとともに、NPO・企業・行政など多様な主体が地域課題に協働して取り組む支え合いの仕組みづくりや、協働に対する県民理解・参加を促進する。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	未来を担うNPO(NPO法人・ボランティア団体・地域コミュニティ団体等)の育成と協働の推進	達成	A

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

人口減少社会の進行や地域コミュニティ機能の低下などにより、地域の課題が多岐にわたっており、課題解決に向けたNPOの活躍が期待されている。

一方で、本県のNPO法人数はH30年度末で479法人であるが、事業規模が100万円未満の法人が約3割を占めており、資金不足や人材不足などで、安定した活動が困難となっている法人も多いため、協働の相手方となるNPOが少なく、固定化しているという現状がある。

このため、NPOの活動を活性化するとともに、NPOの自立的活動基盤を強化するため、人材の育成や活動資金の確保、事業実施能力向上のための支援を充実することが必要である。

また、NPO、企業、地域団体、行政などがお互いを理解して連携を図り、地域課題に協働して取り組めるよう、協働コーディネーターの配置によるマッチング強化等の環境づくりが必要である。

更に、各市町村の災害ボランティアネットワークの設置を推進し、南海トラフ巨大地震など災害時における被災者支援に取り組むNPOの活動を促進することが必要である。

【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	—